

## USB HDD 活してWi-Fi 【CWFN-U2】

# 追加機能説明マニュアル

### ⚠ 注意 ⚠

- 本マニュアルで説明する機能を使用するためには、CWFN-U2本体のファームウェアアップデートが必要になる場合があります。ファームウェアバージョンの確認方法およびアップデート方法は、弊社ホームページをご確認ください。

#### 【ホームページアドレス】

<http://www.century.co.jp/support/download/cwfn-u2-update.html>

- 本マニュアルは追加機能の説明のみとなりますので、その他の使用方法、設定方法については製品付属の取扱説明書をご参照ください。

## **SSIDを非表示にする (SSIDステルス機能) ..... 2**

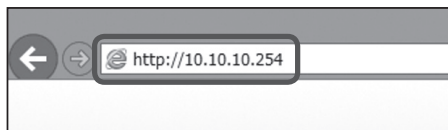
- SSIDを非表示にする方法 ..... 2
- SSID非表示後のWi-Fi接続方法〈Windows の場合〉 ..... 4
- SSID非表示後のWi-Fi接続方法〈Mac の場合〉 ..... 6

## **その他の設定..... 7**

- スリープ機能を有効にする方法 ..... 7
  - スリープ機能の設定方法 ..... 7
- 仮想メモリを有効にする方法 ..... 9
  - 仮想メモリの設定方法 ..... 9

本製品のSSIDを他者のWi-Fiデバイスから見られないように、SSIDを非表示にすることができます。

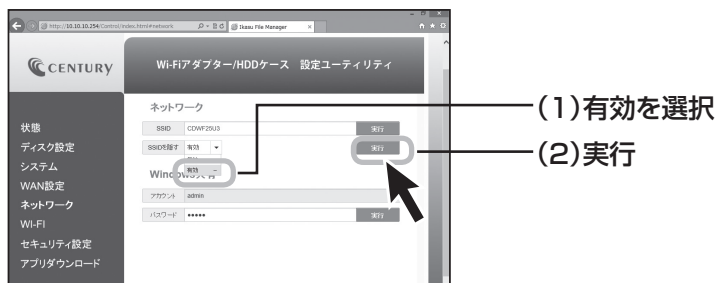
- ①お使いのインターネットブラウザを起動し、アドレスバーに「http://10.10.10.254」を入力してエンター（リターン）キーを押します。



- ②本製品の設定ユーティリティ画面が起動しますので、左側のメニュー「ネットワーク」をクリックします。



- ③「SSIDを隠す」の項から「有効」を選択し、実行ボタンをクリックします。



- ④変更確認のメッセージが表示されますので、問題なければ「OK」ボタンを押してください。



- ⑤本製品の電源をオフにし、再度電源をオンにすると、Wi-FiのSSID一覧からSSIDが表示されなくなります。

# SSID非表示後のWi-Fi接続方法〈Windows の場合〉

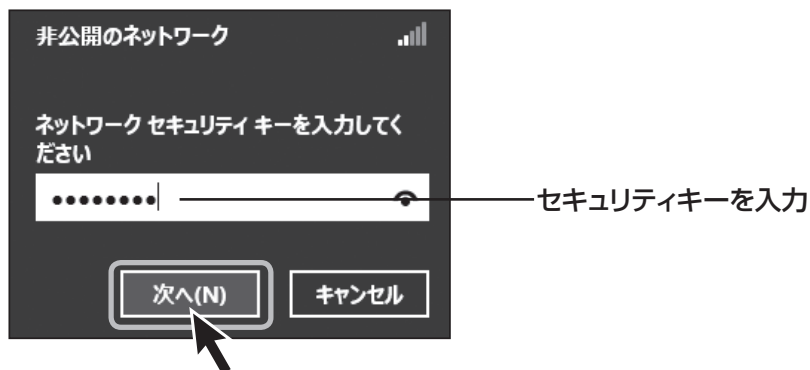
- ①Wi-FiのSSID一覧から「非公開のネットワーク」を選択し、接続をクリックします。



- ②SSIDを入力し、「次へ」をクリックします。  
SSIDを変更している場合は変更したSSIDを入力します。



- ③ネットワークセキュリティキー（初期設定:12345678）を入力し、「次へ」をクリックすると接続が開始されます。  
セキュリティキーを変更している場合は、変更したセキュリティキーを入力します。



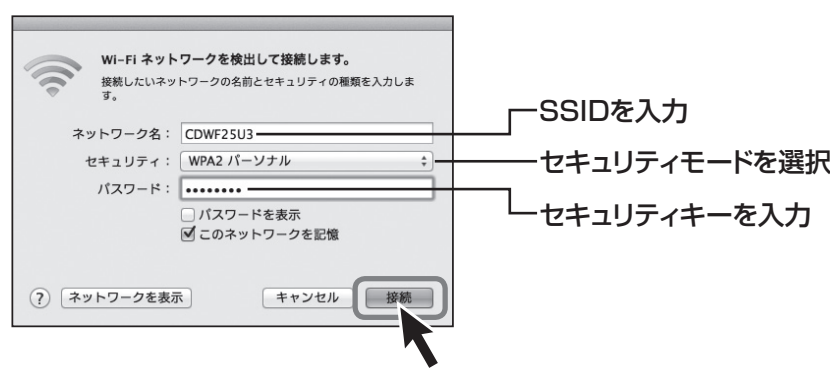
## SSID非表示後のWi-Fi接続方法〈Mac の場合〉

- ①上部タスクバーのWi-Fiマークをクリックし、SSID一覧から「ほかのネットワークに接続」をクリックします。



- ②ネットワーク名にSSID、セキュリティモード、パスワード(セキュリティキー=初期設定:12345678)をそれぞれ入力し、「接続」をクリックします。

SSID、セキュリティモード、パスワードを変更している場合は設定変更後のものを入力してください。



# スリープ機能を有効にする方法(出荷時設定:無効)

Wi-Fi接続時、5分間データアクセスがないとHDDの回転を停止させるスリープ機能を有効にします。

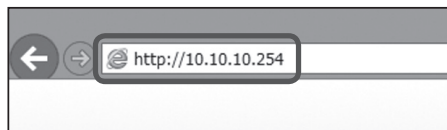


注意

- ・本機能はUSB HDD接続時のみ有効です。その他のUSBデバイス接続時は機能しません。
- ・本機能を使用してデータアクセスに不具合が生じた場合は、スリープ機能を無効にしてご使用ください。

## ■スリープ機能の設定方法

- ①お使いのインターネットブラウザを起動し、アドレスバーに「<http://10.10.10.254>」を入力してエンター(リターン)キーを押します。

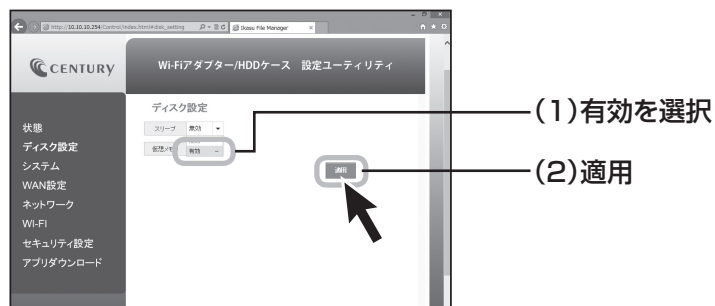


- ②本製品の設定ユーティリティ画面が起動しますので、左側のメニュー「ディスク設定」をクリックします。





- ③「スリープ」を無効から有効に切り替え、「適用」ボタンをクリックします。



# 仮想メモリを有効にする方法(出荷時設定:無効)

本製品は、接続したHDD/SSD内のファイルやサムネイルを高速に表示させるため、初回電源投入時に仮想メモリを作成します。

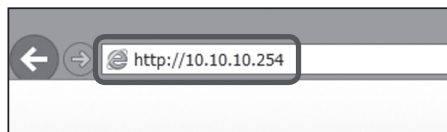
仮想メモリ領域は64MB～128MBの容量を消費します。

仮想メモリをオフにすることで、HDD/SSDの容量を最大限データに割り当てることができます。

※仮想メモリをオフにすると、インデックスやサムネイルの作成に時間がかかるため、HDD/SSDの容量に余裕があり、快適に使用したい場合は本機能を有効の状態でご使用ください。

## ■仮想メモリの設定方法

- ①お使いのインターネットブラウザを起動し、アドレスバーに「**http://10.10.10.254**」を入力してエンター(リターン)キーを押します。



- ②本製品の設定ユーティリティ画面が起動しますので、左側のメニュー「ディスク設定」をクリックします。



- ③「仮想メモリ」を無効から有効に切り替え、「適用」ボタンをクリックします。

